

こころとからだに、
おいしいものを。



2022年8月26日

各位

会社名 ダイドグループホールディングス株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 高松 富也
(コード番号: 2590 東証プライム市場)
問い合わせ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長
長谷川 直和
電話番号 06-7166-0077

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえて、2023年1月期（2022年1月21日～2023年1月20日）の通期業績予想について、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年1月期 通期連結業績予想数値の修正（2022年1月21日～2023年1月20日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純損益	1株当たり 連結当期純損益
前回発表予想（A） (2022年3月4日公表)	百万円 156,000	百万円 3,300	百万円 3,700	百万円 2,200	円 銭 140.56
今回修正予想（B）	165,500	700	950	△600	△38.31
増減額（B-A）	9,500	△2,600	△2,750	△2,800	
増減率（%）	6.1	△78.8	△74.3	—	
（参考）前期連結実績 (2022年1月期)	162,602	4,581	5,651	3,974	254.20

2. 修正の理由

連結売上高につきましては、海外飲料事業（トルコ飲料事業）の大幅な増収が見込まれることから、期初予想を上回る見通しであります。

一方、利益面につきましては、第3四半期において政策保有株式にかかる投資有価証券売却益約3～4億円の計上が見込まれるものの、かねてより高騰傾向にあったコーヒー豆をはじめとする原材料価格に加えて、直近の国際情勢の変化による原油価格の高騰や急速な円安の進行に伴い、製造や配送にかかるエネルギーコストなど、あらゆるコストが著しく上昇しており、その傾向は今後も続く見通しであることや、トルコ子会社におけるIAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に定められる要件に従った会計上の調整が多額にのぼることが想定されることから、業績予想数値を修正いたします。

なお、国内飲料事業の価格改定による収益貢献は、業績予想に織り込んでおりません。

3. その他

業績予想修正にあたっては、トルコにおける 2022 年末時点のインフレ率予測を約 60%とし、為替レートの想定を以下の通り変更しております。

- 1 トルコリラ = 期初想定（期中平均） 6.0 円、今回想定（期末時点） 7.5 円
- 1 中国元 = 期初想定（期中平均） 16.5 円、今回想定（期中平均） 19.5 円

なお、2022 年 3 月 4 日に公表した配当予想については、安定配当維持継続の方針により、変更はありません。

（ご参考）セグメント別内訳

（単位：百万円）

	売上高			セグメント利益又は損失(△)		
	前回発表 予想	今回修正 予想	増減額	前回発表 予想	今回修正 予想	増減額
国内飲料事業	116,900	114,500	△2,400	5,950	3,450	△2,500
海外飲料事業	9,200	21,100	11,900	△100	△900	△800
医薬品関連事業	11,500	11,500	—	50	50	—
食品事業	19,000	19,000	—	700	700	—
希少疾病用 医薬品事業	—	—	—	△1,000	△700	300
調整額	△600	△600	—	△2,300	△1,900	400
合計	156,000	165,500	9,500	3,300	700	△2,600

（注）業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的と判断する前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上